

ご存知ですか？

認知症サポーター

高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165



認知症は脳や体の病気が原因で、物事を記憶したり判断したりする機能が低下する、誰にでも起こりうる病気です。85歳以上では4人に1人にその症状があると言われています。認知症の人が記憶障害や認知障害から不安に陥り、その結果周りの人との関係が損なわれることもしばしば見られます。その結果、家族が疲

れ切り、共倒れになってしまうことも少なくありません。しかし、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに暮らしていくことは可能です。

市は、認知症キャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座を開催し「認知症サポーター」を養成しています。



Q 認知症キャラバン・メイトとは？

A 認知症に対する正しい知識を広める役目を持っています。認知症サポーター養成講座を開き、認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指しています。介護保険施設や社会福祉協議会、市役所の職員など、現在156人が認知症キャラバン・メイトとして活動しています。

Q 認知症サポーターとは？どんなことをするの？

A なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る、応援者です。自分自身の問題と認識し、友人や家族に、学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。

Q どんな人が認知症サポーターになっているの？

A 小・中・高校生や金融機関・商業施設の職員、民生委員、高齢者サロンの参加者などの地域住民の方です。平成28年8月末時点で延べ7478人が講座を受講しています。

Q 認知症サポーターになるためには？

A 「認知症サポーター養成講座」の受講が必要です。学校、職場、地域の集まりに認知症キャラバン・メイトが出向きます。受講後は「認知症の人を支援します」という意思を示す目印のオレンジリングが交付されます。



オレンジリング

Q 認知症サポーター養成講座の内容は？

A 認知症のメカニズム、認知症の人や家族の気持ち、認知症の人への接し方、グループワークなどを通じて学びます。



<養成講座の例>

- ①講義(認知症とは?・メカニズム)
- ②寸劇をみて対応を考える
- ③認知症の人や家族の気持ちを学ぶ
- ④相談機関の紹介
- ⑤オレンジリング交付

Q 認知症サポーター養成講座を開催したい場合は？

A 出前トークの一つとして受け付けをしています。

◆出前トークの申し込み
行政管理課広報統計係

☎0824-73-1159

または各支所総務室

◆そのほかの問い合わせ

高齢者福祉課高齢者福祉係
☎0824-73-1165